

親子聖書日課

[日]パウロはコリント教会を責めすぎたのではないかと心を痛め、「涙の手紙」で真意を伝えました。愛は厳しさだけでは伝わりません。「涙ながらに手紙を書く」情感溢れる思いやりが、相手の心を打ちます。伝道にも、涙の手紙が必要です。

[月]「あなたそれでもクリスチャン?」と言われる時、クリスチャン臭い生き方をしています。主の証人として失格です。「私達はキリストによって神に献げられる良い香りです」人があなたを見て、「クリスチャンになりたい」と言われる人になろう!

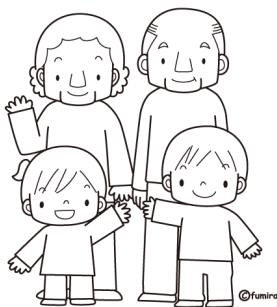
[火]クリスチャンは「キリストの手紙」それも神の愛を証するラブレターです。手紙は聖霊の消印が押されていて、どこへでも届けられます。主の愛を求める人がいる所へなら喜んで宅配便になりましょう。その手紙を待っている人がいます。

[水]私達はもろい土の器ですが、その中にキリストという宝が納められています。喜んで弱さを誇り、自分を輝かせてくれる主の命を証しましょう。復活の主がついていれば、苦難も死も恐れません。どんな時も、七転び八起の人生を送れます。

[木]私達の体は、仮の住まいの幕屋のようなもので、これが壊れると「天にある永遠の住みか」が備えられます。信仰者には、死んでも霊の体に復活し、天国のマンションが用意されています。ですから、見えるものに頼らず、信仰で歩むのです。

[金]クリスチャンは「新しく創造された者」です。今までの罪に苦しむ古い自分ではありません。主によって、罪が赦され、喜びの人生に変えられるからです。主を信じるなら、誰でも人生は変えられますから、「キリストの使者」となって、主を伝えましょう。

[土]「またいつか主を証しすればよい」と先送りする人はいませんか。終わりの日はいつ来るかわからず、来た時には、救いの門は閉ざされます。「今や恵みの時、今こそ救いの日」ですから、明日ではなく、今日、主を伝え、又、主を信じましょう。



NO.1511 2017.9/10-16

名前

	聖書	問題	答え
日	Ⅱコリント 1:12-2:4	私は悩みとうれいに満ちた心で、どのように手紙を書きましたか。	
月	2:5-17	私達はキリストによって、神に献げられる何ですか。	
火	3:1-18	私達は神の霊によって人の心の板に書きつけられた何ですか。	
水	4:1-15	私達は、このような宝を何に納めていますか。	
木	4:16-5:10	目に見えるものによらず、何によって歩んでいますか。	
金	5:11-21	キリストと結ばれる人は誰でも、どうされた者ですか。	
土	6:1-13	今や、恵みの時、今こそどんな日ですか。	
感想と祈りの課題			